

まさかは突然やってくる！ 震災への備え 3ステップ

STEP 1

映画上映と口演を通して コミュニティーを考える

”一人暮らし世帯”が年々増えていく東京。今、首都直下地震が起こったら・・・
私たちにできることを2本の短編映画と堀内正美さんのお話しを通して考えます。

映画上映



『わたしの居場所』

脚本・監督 濱嶋仁美
出演 小田原ゆみ 鳩野景 竹綱かなえ 堀内正美

人付き合いが苦手な美月は、神戸に引っ越してきて1年になるが、在宅勤務をしていて対面で人と話すことがほとんどない生活を送っている。

そんなある日、近所にあるカフェ『あじさい』に立ち寄った美月は、様々な事情を抱える常連たちにあう。



『アナログ・タイムス』

脚本・撮影・監督 秋武裕介
出演 堀内正美 佐倉ゆうの

クラシックカメラを愛する准は、出かけた先で学に声をかけられる。タイムマシンの研究をしていると言う学に、8ミリフィルム撮影の手伝いを頼まれる准。学は一体、何を撮ろうとしているのか。

口演 & サイン会

俳優・堀内正美さん

東京出身の堀内さんが、神戸に移り住んで11年目に起きた阪神淡路大震災。ご自身も被災されながらボランティアに尽力し、被災者を励ます合言葉『がんばろう神戸！！』を発案。市民ボランティアネットワーク『がんばろう!!神戸』を立ち上げ、被災地を始め、事件、事故で心に傷を負った人たちを支えられてきた堀内さん。

“その時”への備えと『生き残るための知恵』を聞く。



堀内さん著書
『喪失、悲嘆、希望』

ご持参頂いた方にサイン会を開催いたします。
※当日、本の販売は行いません。

入場
無料
当日先着70名

車いすスペース
4台別

9/13 土

会場 調布文化会館たづくり 映像シアター

開場18:00 開演18:30
終演20:30



東京都調布市小島町2丁目33-1

主催 公益財団法人 草の根事業育成財団